事務事業ID

手段(主な活動)

自主事業の開催 翌年度事業の検討

自主事業実行委員会の開催

前年度実績(前年度に行った主な活動)

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

## 事務事業マネジメントシート 平成 21 年度

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

ア 自主事業実行委員会開催回数

イ 自主事業実施回数

名称

単位

回

	362	子切子木(1)		₩ <i>!</i> :	ኢ 2	2 年	1	月 2	ь Н.	作规
事務事業名		市民文化会館自主事業	□ 実施計画登載事業 □ 合併建設計画登載事業						業	
	政策名	豊かな心を育む人づくりの推進 0:6:	事業期間				予算科目			
政	<b>ЖЖ</b> Ц					会計	款	項	目	事業
策体系	施策名	3.0 地域文化の伝承と創造	単年度のみ							
糸	基本事業名		▼ 単年度繰返   (開始 21	年度	~ )					
	根拠法令					01	02	01	10	02
	部課名	企画政策部 市民文化会館	□ 期間限定複数年度							
F.			□ 【計画期間】							
厚	係 名	電話 0192-26-4478	」 ← 年度 ~		年度					
	担当者	内線	全体計画欄の総投入量	量を記	込					
		具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は		1	全体計	画(	期間限	定複数	年度の	み)
		員会の開催(会議案内文書発送、会議資料作成、会議運営、議員			T I	国庫	支出全			
		・実施(実施方針の検討・作成、年間計画の作成、助成・共催申請の作品、 京浩・初め、名氏はの調整、共ポートの調整、		丝 _	財	都道座	可県支出3	È		
	、「『正算、正画詩》 営、アンケート、言	田検討、交渉、契約、各所との調整、サポート組織等との調整、 宣 『価ほか》	1伝仏古、ナクット販売、事業	総投	事源	坩	方債			
	宮年度自主事業			λ	事 源 内 訳	7	の他			
_	<u> </u>	27A#J		量	貝叭		一般財源			
				_		事業費	計 (A)			0
				<b>1</b>	人正	規職員	従事人	数		
			円   1千			延べ業	務時間			
				$\smile$	費	人件費計 (B)				0
					トータ	ルコス	►(A) + (	B)		0
4	おおませる。	(DO)								
	現状把握の部									
(1)	事務事業の目	りと指標								

	自主	事業実行委員会の開催 事業の開催 度事業の検討		<b>○</b> <u> </u>			5		(対象の大きさを表す指	画		
	対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等							∨1×/1ロ/1⊻	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単位		
市		S.( III. ) 1 2 2 3 3 3 1 2 2						人口			人	
芸		図(この事業によって、 [化に親しみ、交流を促過					*   <del>1</del>   2	,				
							_/	成果指標	(対象における意図の達	成度を表す指標)		
							7	名称			単位	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)					するのか)		自主事業に参加した人数			人		
芸	術文	村文化活動を行っても6う。				\   >	自主事業実行委員会延べ出席者数			人		
							\   z					
(2)	総	事業費・指標等の推移	多						T			
				年度 単位	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年	三度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標	
		<sub>tt</sub> 国庫支出金		千円								
	財 都道府県支出金 都道府県支出金 地方債 その他		千円									
			千円									
				千 円					804	17,590	38,72	
投	費	その他										
	費	一放別派		千 円	0	0		^	14,707	24,335		
λ	-	事業費計 (A)		千 円 千 円	0	0		0	15,511	41,925	41,52	
λ	人	事業費計 (A) 正規職員従事人数		千 円 千 円 人	0	0		0	15,511 2	41,925 4	41,52	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間		千 円 千 円 人 時 間					15,511 2 800	41,925 4 6,400	41,52 6,40	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B)	3)	千 円 千 円 人 時 間 千 円	0	0		0	15,511 2 800 3,200	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間	<u> </u>	千 円 千 円 人 時 間 千 円					15,511 2 800 3,200 18,711	41,925 4 6,400	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア	千 円 千 円 時 門 千 円 回	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B)	ア イ	千 円 千 円 人 時 間 千 円	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア	千 円 千 円 時 門 千 円 回	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア イ ウ	千 円 千 円 時 間 千 円 千 円	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア イ ウ カ	千 円 千 円 時 間 千 円 千 円	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	
投入量	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア イ ウ カ キ	千 円 千 円 時 間 千 円 千 円	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33	41,925 4 6,400 25,600	2,80 41,52 6,40 25,60 67,12	
λ	人件	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(E	ア イ ウ カ キ ク	千円円 人間円円 回 人	0	0		0	15,511 2 800 3,200 18,711 33 11	41,925 4 6,400 25,600	6,40 25,60	

事務事業ID 362 事務事業名 市民文化会館自主事業

## (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

受益機会・費用負担の適正

事業の内容が一部の受益者に偏って

いて不公平ではないか? 受益者負担 が公平・公正になっているか?

公

平

性

評

価

化余地

この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

市民文化会館が、地域文化創造の拠点として平成20年11月15日に開館したことに伴い開始された。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか? 市民文化会館は、市民との協働により運営していくことにしており、平成17年度に公募により設立した企画運営委員会が中心になり、プレイベントの開催等を通 じて市民要望を把握するとともに、自主事業の難しさや楽しさを体験するなど、ノウハウや経験を蓄積してきた。 開館を1年後に控えた平成19年度には、より実践 的な組織として自主事業実行委員会を立ち上げ、開館後の自主事業のあり方等を検討し、開館後も継続してゆく。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 事業ごとに行っているアンケートでは、様々な芸術文化鑑賞機会を提供されることに対して多くの市民から感謝されているが、より多く多種多様な芸術文化事業を望む声が多い。

評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 見直し余地がある 【理由】 🕤 政策体系との整合性 【理由】 🤝 結びついている 市民が芸術文化に親しみ、交流することは、芸術文化の振興に結びつく。 この事務事業の目的は当市の政策体 系に結びつくか?意図することが結 果に結びついているか? 目 見直し余地がある 【理由】 🤝 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 的妥 公共関与の妥当性 【理由】 🤝 ✓ 妥当である 指定管理者制度を導入して実施すると、事業の効率性や採算性のみを重視した事業運営をするおそれがあり、広く人 当 なぜこの事業を当市が行わなければ ならないのか?税金を投入して、達 づくりのための事業を行うという会館の設置目的が達成されない可能性があるため、市が事業運営に関与することは妥 性 当である。 評 成する目的か? 価 見直し余地がある 【理由】 5 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 対象・意図の妥当性 適切である 【理由】 。 市民に芸術文化に親しみ、交流する機会を提供し、芸術文化に取り組んでもらうことは、妥当である。 対象を限定・追加すべきか?意図を 限定・拡充すべきか? ▼ 向上余地がある 【理由】 🤝 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 成果の向上余地 向上余地がない 【理由】ラ アウトリーチなどの地域の芸術文化に対する興味関心を高める取り組みや、プレイガイドを市内のみならず県内類似 成果を向上させる余地はあるか?成 施設や人口集積地域にも設置すること、大船渡倶楽部へのチケット販売促進などに取組むことで、成果の向上が期待 果の現状水準とあるべき水準との差 できる。 異はないか?何が原因で成果向上が 期待できないのか? 影響無 【理由】 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 廃止・休止の成果への影響 【その内容】 → 影響有 興業会社等からの事業提案(イベント買取)だけによる事業企画では、芸術文化活動をはじめさまざまな活動に主体 効 的に参画する市民を育てるという、市民文化会館の使命が果たせない。 事務事業を廃止・休止した場合の影 性 響の有無とその内容は? 評 価 類似事業との統廃合・連携の 🗸 他に手段がある 🤜 (具体的な手段,事務事業) 可能性 現在、大船渡市芸術文化協会が主催して芸術文化鑑賞事業を実施している。 目的を達成するには,この事務事業 ▼ 統廃合・連携ができる 【理由】 🤝 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 以外他に方法はないか?類似事業と 【理由】→ 統廃合・連携ができない の統廃合ができるか?類似事業との 大船渡市芸術文化協会の事業との連携については、今後、協会や教育委員会と協議していく必要がある。 連携を図ることにより、成果の向上 が期待できるか? 【理由】 🍑 他に手段がない 削減余地がある 【理由】 5 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 事業費の削減余地 【理由】 🤝 削減余地がない コスト削減策としては、各種財団等による助成制度の活用や企業等との共催事業の実施などが考えられる。 成果を下げずに事業費を削減できな 専門コンサルタントの支援を得て、会館職員及び自主事業実行委員が効果的な事業運営の手法や企画立案の技術 効 いか?(仕様や工法の適正化、住民 を身につけ、魅力ある事業を継続していくこととする。 の協力など) 率 性 人件費(延べ業務時間)の削 削減余地がある 【理由】 🧇 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 評 減余地 削減余地がない 【理由】 5 価 人件費の削減策として、専門的知識・技術・経験を要する分野について、嘱託職員の雇用、業務委託により人件費の やり方を工夫して延べ業務時間を削 抑制が可能となるほか、将来的には、職員の技能や知識向上や、市民ボランティアの活用によりコストの抑制を図る。 減できないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできない か?(アウトソーシングなど)

3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

【理由】 🤝

自主事業の参加者には、一定の金銭的負担をしてもらうことにしており、受益と負担の公平性は確保される。

【理由】 -

見直し余地がある

▼ 公平・公正である

事務事業ID 362 事務事業名 市民文化会館自主事業
3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)
(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) (2) 全体総括(振り返り、反省点) 自主事業実行委員会を中心に、開館直後においてリアスホールに広く親
目的妥当性 ☑ 適切   □ 見直し余地あり □ しんでもらうよう。テーマを工夫して自主事業を展開したことにより、多したの来場を促すことができた。反面、経費算定を含め、事業企画の稚丼
■ 有効性 ■ ■ 適切 ■ 見直し余地あり さ等により、費用対効果が十分とはいいきれない結果となったものもあっ
公平性 適切 □ 見直し余地あり □
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可) (4) 改革・改善による期待成果
た記(3)の改革改善案を実施した場合に期待で 
事業のやり方改善 ( ▼ 有効性改善
(上記方向性に対する具体的な内容)
事業企画専門の嘱託職員を中心に、劇場コンサルタントの助力も得ながら、自主事業実行委員会の企画立案 能力の向上を図るとともに、市民による支援組織(仮称リアス倶楽部)の立ち上げにより、効率的な事業運営を目 向
指すほか、助成制度等も積極的に活用し、費用対効果の高い事業展開を図る。
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等
(職 名) 原則として施策の主管課長 (氏 名)
4 事務事業の2次評価結果 2次評価者 市民文化会館長
(1) 1次評価結果の客観性と出来具合
記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)  「記述不足でわかりにくい
一 一部記述不足のところがある
▽ 記述は十分なされている
評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ■ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)
一 一部に客観性を欠いたところがある
<ul><li>▼ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</li><li>(2) 2次評価者としての評価結果</li><li>(3) 評価結果の根拠と理由</li></ul>
劇場コンサルタントの助力も得ながら、自主事業実行委員会の企画・立案
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
有効性
□ 効率性 □ 適切 □ 見直し余地あり □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
<u>公平性</u> 適切 □ 見直し余地あり □ 日直し余地あり □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可) (5) 改革・改善による期待成果
│
事業のやり方改善 ( ▼ 有効性改善 ▼ 効率性改善
(上記方向性に対する具体的な内容) コスト 事業企画専門の嘱託職員を中心に、劇場コンサルタントの助力も得ながら、自主事業実行委員会の企画立案 削減 維持 増加
能力の向上を図るとともに、市民による支援組織(仮称リアス倶楽部)の立ち上げにより、効率的な事業運営をj 向
成権
5       最終評価結果
う 取除計画結果 (1) 行政経営推進会議等での指摘事項